

2020年 第51号
とことん面倒見のよい学校
中央カレッジグループ

学園新聞

中央カレッジグループ学園新聞編集委員会 <http://www.chuo.ac.jp>
〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-49-1 TEL.027-253-1105(代) FAX.027-253-1124

学校法人有坂中央学園
中央農業大学校
中央情報経理専門学校
中央医療歯科専門学校太田校
群馬法科ビジネス専門学校
中央高等専修学校
学校法人中央総合学園
中央情報大学校
高崎ビューティモード専門学校
中央動物看護専門学校
中央医療歯科専門学校高崎校
CRI 中央外語学院
資格の学校 TAC群馬校
中央グローバルビレッジ(英語村)

群馬サファリ・ワールド × 中央動物看護専門学校

新学科視野に教育連携

学生の飼育実習や 講師受け入れ

中央動物看護専門学校(林康宏学校長)は、実践的職業教育の一環として、「野生の王国® 群馬サファリパーク」を運営する群馬サファリ・ワールド(富岡市)との間で、「職業教育連携」を締結しました。サファリパークでの学生実習や専門学校への講師受け入れなどが可能となり、動物飼育の新学科を視野に、動物飼育管理士や動物看護師などの人材育成を目指すものです。

サファリパーク運営会社と専門学校の教育連携は群馬県初で、同校学生に

とってより一層の教育的資質向上を図ることになります。

職業教育連携に関する覚書の締結式は、2019年12月25日に群馬サファリパークで行われ、中央動物看護専門学校を運営する学校法人中央総合学園の中島慎太郎理事長と群馬サファリ・ワールドの後藤新副社長が、互いに職業教育連携の覚書に署名しました。

今回の提携により、学生たちがサファリの多くの動物を対象に実習できるほか、プロの飼育員から直接指導や講



職業教育連携を結んだ中央動物看護専門学校と群馬サファリパーク関係者

義を受けることができるようになりました。これを受け、中央動物看護専門学校では、動物飼育学科設立を視野に入れ、準備に入りました。

(関連記事16p)



職業教育連携について覚書を締結した中央総合学園の中島慎太郎理事長(右)と後藤新群馬サファリ・ワールド副社長(左)

8 専門学校が卒業式

緊張の中、 543人が旅立ち

中央カレッジグループの8専門学校で卒業式が行われ、合わせて543人が新たな世界に旅立ちました。新型コロナウイルス感染に対応し、太田・前橋・高崎の各会場とも規模を縮小、アルコール消毒液を配備、換気に配慮するなど万全の態勢で実施、緊張の中にも厳かな式典となりました。

中央医療歯科専門学校の卒業式は、太田市内の結婚式場で、3月5日に行われ、31人に星野寛一学校長から卒業証書、専門士称号が授与されました。

前橋地区の4専門学校(中央情報経理、群馬法科ビジネス、中央農業大学校、中央動物看護)の合同卒業式は、3月11日にベイシア文化ホール(群馬県民会館)で行われ4校合わせて276人が卒業しました。

高崎地区の3専門学校(中央情報大学校、



中央医療歯科専門学校太田校の卒業式

高崎ビューティモード、中央医療歯科高崎校)の合同卒業式は、12日に群馬音楽センターホールで行われ、3校合わせて236人が巣立ちました。

3会場とも、中央カレッジグループの中島利郎代表が、卒業生に激励の言葉を贈りました。

ウイルス対策も万全に



前橋地区4校合同卒業式で壇上に立つ各校代表



高崎地区3校の合同卒業式(答辞を読む代表)

中央高等専修学校 2校、69人が卒業

学園グループの中央高等専修学校(前橋校・桐生校)でも、7日と8日に、それぞれ卒業式が行われ、2校合わせて69人が思い出の学び舎を後にしました。(関連14・15p)

留学生3人が第二種電気工事士に合格

学校法人 有坂中央学園

CIA 中央情報経理専門学校

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-49-4 TEL.027-253-5544(代) FAX.027-254-0605

www.chuo.ac.jp

CHUO
中央カレッジグループ

卒業生の就職内定率 **97.4%**

取得資格を手
それぞれの道へ

中央情報経理専門学校の令和元年度卒業式が3月11日行われ、高度会計、情報経理、医療福祉秘書、保育福祉の4学科93人が、それぞれの道に旅立ちました。卒業生の就職内定率は97.4%と高い実績を残し、入学後の学業の成果でもある高資格取得・検定合格の数字も好調で、個人の最多取得数は情報経理学科の学生が20個を数えています。

学科別にみると、高度会計学科では、在籍時に高資格にあたる日商簿記1級や全経簿記上級に合格し、会計事務所への就職が決まりました。情報経理学科は、学習内容の幅が広いのが特徴で、サービス業を中心に事務職や総合職での内定を勝ち取っています。医療福祉秘書学科は、医療事務員を目指し、検定取得から始まり、実習を経て活躍する職場を決めています。保育福祉学科は、子どもたちと関わる仕事を夢に、

3年間の学習と実習を経て幼稚園教諭二種と保育士資格を取得。実習先での経験を生かし活躍の場を選択しました。

先輩たちの活躍は、在校生にも刺激となり、「先輩方へ続け」と資格取得で大きな成果を出し、就職活動も開始しています。

2月に行われた高資格合格発表会では、本校からも多くの学生が参加、取得した資格を披露しました。



▲思い出胸に卒業式に臨む

▲高資格合格発表会に参加した学生たち

卒業生
インタビュー

夢に向かって挑戦

内定先:大島会計事務所(桐生)

松江 龍一さん

(高度会計学科2年制、桐生商業高校出身)

今春、高度会計学科(2年制)を卒業した松江龍一さんに、学習法や今後の抱負などを聞きました。松江さんは、高校在学中に日商簿記検定2級を取得、本校入学後は日商1級、全経上級と簿記の最高峰資格を取得しました。

▽本校在学中に、心掛けてきたこと。

本校で私が心掛けたのは、簿記の学習の取り組み方です。高校では、問題を形で覚える暗記が中心でしたが、専門学校では、理解して身に付けることに注力してきました。特に、



人に教えることで、より理解が深まりました。また、自分が分からないところは、納得するまで担任の先生

に質問を繰り返しました。

▽今後も資格取得に挑戦するのか。

社会人1年目ではまず、税理士試験会計科目の簿記論と財務諸表論にチャレンジしたいと思います。その後、入社5年後までに税法科目3科目を取得したいと考えています。

▽仕事について。

職場では、早く仕事を覚え、会計事務所の戦力として職員の皆さんとお客様の両方から信頼される人間になりたいです。そのために努力していきます。

この租税教室は職業実践専門課程の一環として実施され、税理士会と連携し実施。最新の実務知識などを在学中に身に付けられると好評です。

1年生は、まだ税法の授業がないため、本年度の消費増税や所得税の課税方法を学び知識が深まったようです。税理士科目を学んでいる2・3・4年生はAIの導入で税理士や経理の仕事がなくなることに不安を持っていましたが、講師から税理士の必要性和税理士になるための勉強方法を聞き、不安が解消されたと話していました。

税理士会の協力で「租税教室」開く

高度会計学科1～4年生、情報経理学科1年生を対象にした租税教室が、12月13日に行われました。

講師は、関東信越税理士会関東支部連合会の税理士で、同会会長の佐藤昌義氏と租税教室推進部部長の大武ゆかり氏。お二人の先生には、租税の仕組みや財政・税理士の役割などについて講演していただきました。

急願の税理士へ

本校OBの加藤さん
5科目合格果たす



平成29年度の税理士会計学科(現:高度会計学科)(4年制)卒業生、加藤海成さんが令和元年度第69回税理士試験で、相続税法(合格率:11.7%)に見事合格、税理士資格を取得しました。

加藤さんは本校在学中に4科目(簿記論・財務諸表論・法人税法・消費税法)を取得し、県内の会計事務所に就職。そこで3年間実務経験を積みながら最後の1科目にチャレンジを続けていました。

税理士資格を取得した時のことを、加藤さんは、「うれしいという感情よりも、やっと終わったという安堵の感情が大きかったです。家族や友人、お客様に応援していただいたので、良い

結果を報告できて一安心しました」と話しています。

現在の加藤さんは、県内の会計事務所を昨年末に退職し、令和2年1月より都内にある事務所に活躍の場を移し、税理士として経験を積んでいます。

ここがスタートライン

【加藤海成さんコメント】 今後の目標は、まずはスタートラインに立てたので、ここからさらに税金の世界を深く勉強し、その知識を税金に関して困っている方々のために生かしていきたいと思います。税務の専門家としてお客様から頼りにしてもらえようような税理士になるため努力していきます。

後輩は、学ぶ姿勢を手本に

【指導した皆川朋洋先生コメント】

税理士試験5科目合格おめでとうございます。普通高校出身で簿記初心者にも関わらず、入学後は日商簿記2級、1級と合格され資格取得は順調でした。私が担当した簿記論・財務諸表論では、すべての練習問題で合格点を取っていたのに、本番では簿記論を落としてしまいました。絶対に合格すると思っていたので私もショックでしたが、加藤さんはその悔しさを忘れないように不合格の通知を机の前に張って

勉強、卒業時には4科目合格を果たしました。その後、働きながら最後の1科目に合格し、晴れて税理士という難関資格を取得されました。

授業ではしっかり話を聞き、疑問に思ったところはすぐに質問にきて解決し、家でもかなり勉強していました。そうした姿勢は、ぜひ現役学生にも見習ってほしいと思います。私も加藤さんに続く学生を一人でも多く指導していきたいと思います。

加藤さんの税理士としてのご活躍を祈念いたします。

診療情報管理士認定試験

9人が合格、本校合格率 81.8%

第13回「診療情報管理士認定試験」(主催・一般社団法人日本病院会、2月9日実施)の結果が3月23日に発表され、本校では診療情報管理士専攻(1年制)の9人(3月卒業生)が合格しました。本校合格率は81.8%、全国合格率は61.9%でした。

医療分野でのICT化が加速する中、診療記録や診療情報を適切に管理する診療情報管理士の役割は大きなものがあります。今後、卒業生には就職先の病院などで活躍していくことを期待しています。

同専攻卒業生の就職先(正規採用)は、済生会前橋病院、昭和大学、亀田

総合病院、湘南鎌倉総合病院など今年は群馬県外が多く、ほとんどが病院関係でした。

【診療情報管理士合格者】
(カッコ内は出身校)

安藤 稔起(渋川青翠高校)
飯沼 七海(埼玉栄高校)
大友 稜太(高崎商業高校)
小田柿遥香(渋川青翠高校)
神宮 未希(伊勢崎清明高校)
滝澤 祐華(嬌恋高校)
柳澤 涼弥(伊勢崎商業高校)
堀米 真衣(高崎商科大学附属高校)
マギナ ゴメス セバステアン アドルフォ(太田工業高校)

医療福祉秘書学科1年生51人が、1月20日から31日まで、初のインターンシップを体験しました。

毎年受け入れ協力していただいている前橋赤十字病院、黒沢病院に加え、こどもの森診療所、小板橋クリニックなど、初めてお世話になる医療機関も含め33医療機関での実習となりました。

実習内容はカルテ管理業務や患者対応、患者登録が主でしたが、医師事務の業務や診療情報管理室の業務など、実際の現場でのさまざまな業務に触れ、周囲のスタッフの仕事を

見学できたことは、貴重な経験になりました。

学生たちは、1年間学んできた医療事務の仕事を現場で確認・体験し、理解を深められたことで、医学知識やコミュニケーション能力、パソコンスキルをさらに身に付ける必要があると感じたようです。これを踏まえ、新たな目標を設定することもできたようです。

4月からは、2年間で卒業するクラスと、診療情報管理士の合格を目指し3年間学習するクラスに分かれ学習します。

33医療機関でインターンシップ
医療福祉秘書学科の1年生51人

病院事務職員の心構え学ぶ

三井記念病院事務長が講演

医療福祉秘書学科の学生を対象に、三井記念病院(東京都)事務部シニアマネージャー、千葉真一氏を講師に招いた講演会「病院で働く自分を想像してみよう」「求められる病院事務職員に」が1月17日に学園本部ホールで行われました。

講演で、千葉シニアマネージャーからは、病院事務職員の具体的な仕事内容や現場で求められる職員について詳しく、分かりやすく解説していただきました。

病院の組織の中では患者中心のチーム医療が行われており、さまざまな業種が関わりながら医療の提供をしています。学生たちは、講演の中で病院内での事務員の仕事も医療系と管理系に分れ、どちらに所属するかで仕事内容が大きく変わることを知ることができ、医療機関実習の前に、あらためて将来を具体的に考えるよい機会となりました。

また、医療機関が求める人材とは「病院経営に貢献してくれる人」であり、AI・IT化が進む医療業界の中で『AIにできないことができる人』が、逆に

求められています。具体的には人対人の心のこもったコミュニケーションが取れる人、患者のために向上心を忘れず自らスキルアップをし続けることが大切です。

千葉シニアマネージャーからは、「人(患者の方々)は、お金を払って満足するのは当たり前で、そこに感動があるからまた行きたくなる。満足する医療の提供ではなく『感動する医療の提供』を目指してほしい」と、熱くメッセージをいただきました。



講演する千葉シニアマネージャー

保育福祉学科がピアノ発表会

緊張の中、成果を披露

保育福祉学科の学生によるピアノ発表会が2月4日に行われ、1年から3年間で学んだ成果を披露しました。

1年生はピアノ個人演奏、2・3年生は個人演奏と合唱を行いました。本学科に入学した学生のうち、約7割はピアノ未経験からのスタートですが、先生方が、個人個人の成長に合った指導で学生の力を引き出してくれていま

留学生インタビュー

国際交流基金・日本国際教育支援協会主催の日本語能力試験の結果が発表されました。この資格は、日本で就職を目指す留学生にとって日本語能力を証明するための非常に大切な資格です。今回は、「通訳として就職が可能となる」日本語能力試験2級(以下N2)に見事合格をしたネパール人学生のスンチュリ・ダン・バハドウルさんにインタビューしました。

日本語能力試験2級に合格



スンチュリ・ダン・バハドウルさん(ネパール出身)

N1合格目指したい

▽N2の試験に向け、どのくらい勉強しましたか。

学校の授業はもちろんですが、私は家に帰ってから1時間くらい勉強しました。勉強内容は、授業の復習と漢字です。また、授業ノートを写真に撮ってアルバイトの休憩中に見直しました。就職活動のためには、今回の試験で合格しないといけなかったと思ったので必死に勉強しました。

▽試験の手応えは。

勉強はたくさんしましたが、試験問題も難しかったので正直合格する自信はなかったです。

学科越えて留学生と交流
情報経理と国際ビジネス

情報経理学科と国際ビジネス学科(外国人留学生)の1年生による本校初の交流会が1月31日、2月7日の2回行われました＝写真。

日本人学生と外国人留学生による交流会は、他国の学生や文化を知ることが大きな目的で、留学生にとっては日本人学生と接することで日本語能力の向上につながる効果も期待されます。

1回目の交流会では、アイスブレイクを実施。学生全体でジェスチャーのみをつかって誕生日順に並ぶゲームや、グループ対抗のペーパータワーをしました。また、ベトナムのコーヒーやスリランカの紅茶も楽しみました。留学生の話す日本語が聞き取れない場面も見られましたが、次第に会話は増え、和やかな雰囲気になりました。

2回目の交流会では、「結婚・恋愛」

す。本番のステージでは、緊張した様子ながらも一生懸命頑張っていました。合唱では各学年ともに曲を決め、パートに分けて練習。お互いの声と調和させることができました。

インバウンド動画
学生が前橋をPR

情報経理学科1年生27人が、前橋市観光振興課との連携事業でインバウンド向け観光PR動画を制作しました。前橋市の魅力を発信する取り組みも、

▽合格した時の気持ちは。

担任の先生から合格と伝えられたときは、とてもうれしい気持ちでした。「まさか合格するなんて」と思っていました。

▽これからの目標は。

就職活動に必要なN2は取得できたので、在学中にN1の取得に向けて頑張りたいと思います。併せて専門分野に関する勉強にも力を注いで、自分が学んだことを生かせる会社に就職したいと思っています。

▽N2に挑戦する学生たちへのアドバイス。

私は、とにかく漢字の勉強をした方がよいと思います。アルバイトも大変だとは思いますが、家に帰ってから少しでも勉強をする時間をつくってもらいたいです。学校で一番多く勉強すると思うので、学校の近くでアパートを探すなど、通学しやすい環境を整えることも大切だと思います。

スンチュリさんには、自身が掲げた目標に向かって努力し、日本での就職を決めてもらいたいと思います。



「遊び」「食」「家族」の4つのテーマを設けてグループディスカッションを実施しました。1回目の交流会とは異なり、最初から和やかな雰囲気。各グループで1つのテーマについて話し合い、発表資料を作成しました。その後、各グループで緊張しながらも代表学生が一生懸命発表を行いました。

国際ビジネス学科の学生からは、「日本人は冷たいと思っていましたが、今回話して、そんなことはないと思いました」の声が上がりました。また、情報経理学科の学生は「最初は怖い印象を持っていましたが、話してみると笑顔で優しく接してくれました」「出身国に興味がありました」などの意見ができました。

今年で3年目に入りました。

学生たちは5チームに分かれ制作に取り組み、期間は昨年10月からおよそ4カ月。構成や撮影の構図について基礎を学ぶところから始まりました。

撮影スポットは、国の重要文化財である臨江閣や敷島公園・ばら園、学生おすすめの市内の飲食店です。それぞれ工夫を凝らしたアングルで撮り、編集作業を進め、出来上がった作品は市関係者の前でプレゼンしました。

制作したPR動画は今後、市のホームページなどで見ることができます。

1 年生が国内研修旅行

農水省や防災基地など見学
公務員の仕事に理解深める

国内研修旅行が12月9、10日にかけて実施され、2年制1年生の学生49人が参加しました。

この研修は、普段の学校生活とは異なる環境の中で多くのことを体験したり、中央省庁や防災基地などを見学し、公務員という職についての知見を広めたりすることを目的として行われるものです。

初日は東京ディズニーシーで自由行動。クラスメイトとの思い出づくりをしながら、最高水準のサービス

を肌で感じることでできた一日でした。

2日目はコースごとに分かれての職場見学。全員スーツに身を固め、初日のにぎやかな雰囲気とは打って変わって、緊張した様子でバスに乗り込みました。

国家・地方公務員初級コースは横浜税関、農林水産省、文部科学省の順で見学し、警察官・消防士コースは海上保安庁の横浜海上防災基地、東京臨海広域防災公園、警視庁の交

通管制センターをそれぞれ訪問しました。

公務員という仕事に対し、身近な市町村や県の職員のイメージしかない学生たちにとって、防災基地や中央省庁で働く職員の方々の姿はとても新鮮に映ったようでした。学生たちからは、「税務署や市役所以外にも税に関わる仕事があることを初めて知った。税関職員として空港で働くのもかっこいいと思う」などの感想も聞かれました。



農林水産省を訪れた国家・地方公務員初級コースの学生



横浜海上防災基地の資料館で説明を受ける警察官・消防士コースの1年生

研修をきっかけに、公務員という仕事にますます理解と関心を深め、職業選択の幅を広げてくれることが期待されます。

官公庁訪問などの
成果発表

1 年生がフィールドワーク

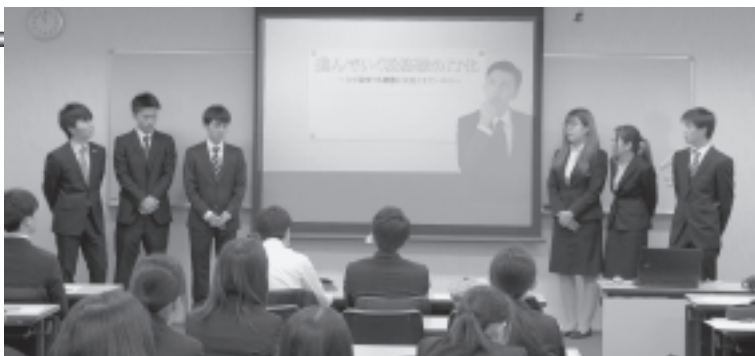
2年制1年の全学生が3月9日、フィールドワーク合同発表会に臨みました。この発表会は、1年間の総まとめとなるものであり、4月からいよいよ本格的に始まる公務員試験に向けての下準備となる活動です。

学生たちは、官公庁などへの訪問と取材を通し、目指す職種の研究に取り組み、その成果をクラスメートや教職員の前でパワーポイントを使い発表。研究テーマ設定から官公庁への訪問、プレゼン資料作りまでのすべての過程を学生が主体となって行うこの活動は、課題解決能力やプレゼン能力を養

い、各職種に関する知識を深化・共有させることを目的としています。

本年度は、各学生の志望をもとに合計16の班に分かれ、それぞれ県庁や市役所、消防士、学校事務、警察官などの業務について研究しました。

官公庁への訪問では、事前のアポイントメントを取るところから学生が行います。普段は主にSNSで連絡を取り合っている学生にとっては、電話やメールで先方とやり取りをする機会は少なく、前期に学んだビジネスマナーを実践する良い機会でした。発表会では、各班が研究テーマと訪問・調査結果を



研究の成果を発表する学生たち

パワーポイントにまとめて紹介。調査・取材を通して得られた情報・データがきちんと見やすくまとめられ、これまでの授業で磨いたPCスキルが生かされていました。

今年は、台風による大きな被害があったせいか、水害や土砂災害に対する市の取り組みについて調べたグループや、災害発生時の県や市町村の連携対応における課題について調べたグループもあり、学生たちは「防災」というテーマに強い関心を寄せていることが見て取れました。

資格・検定試験も挑戦

即戦力となるために

本校では、公務員試験の勉強のほかに、検定取得にも力を入れています。公務員試験に合格することはゴールではなくスタートであり、社会に出てからどのように働くのかということが重要であると考えからです。

目指す検定の種類や数はコースによって異なりますが、一例として、ワードやエクセルなどのPCスキルを身につけるマイクロソフト・オフィス・スペシャリスト、税務職などでは業務に直結する簿記検定、ビジネスマナーを学ぶジョブパスや社会人常識マナー検定などを取得するためのカリキュラムが組まれています。



硬筆書写技能検定や計算実務能力検定の合格証を手にする学生たち

職業実践専門課程

租税教室と業務説明会

税務署職員を講師に招いた特別講義が、国家・地方公務員初級コースと警察官・消防士コースの2年制1年生を対象にし、1月20日実施されました。今回は、前橋税務署税務広報聴官の室井知帆氏を講師に、「租税教室」と題した講義が行われました。

講義では、私たちの生活に欠かすことのできない税の役割や課題、10月から導入された軽減税率などについて説明がされました。加えて今回は、公務員を目指す本校の学生たちのために、税務職の業務内容や仕事の魅力、入職後のキャリアパスについても詳しくお話をいただきました＝写真。

学生のなかには、税務職を第一志望先としている者や今回の講義をきっか



けに税務職という仕事に興味を持つようになった学生もいて、講義が終わった後も会場に残り、室井氏に質問をする姿も見られました。

上毛新聞報道部長が
自治体の課題など講義

上毛新聞社の報道部長、多田素生氏を招いた特別講義が3月2日、本校で行われ、1年生30人が「2月の前橋市長選挙から考える自治体の課題」というテーマで学びました＝写真。

講義前半は、市長選の新聞記事を読み直し、立候補者が掲げていたマニユ



フェストから見て取れる前橋市の現状と課題について学習、後半は、公務員試験対策や就職活動における新聞の活用法の指導を受けました。

最後には、各自治体にとって喫緊の問題である少子化問題の解決策としてどのような取り組みが考えられるか、少人数に分かれて意見を出し合うグループワークを実施。学生たちは、持っている情報を出し合い課題解決を図っていました。講義後、「社会人になるからには、国や地方の課題と取り組みを理解していなければいけない。新聞等を活用して情報を得る習慣を身につけたい」などの感想が聞かれました。

スポーツ大会に汗流す
石田クラスが総合V

冬の恒例行事、GLCスポーツ大会が1月30日、高崎市の群馬総合運動場と群馬体育館で開かれました。今年の種目は、サッカー、バスケットボール、バレーボール、バドミントンなどの球技種目と、玉入れや大縄跳びなどの運動会種目です。

例年、運動経験者が多い警察官・消防士コースのクラスが各種目強いのですが、今年は、事務系クラスの学生たちも大いに活躍。特に国家・地方公務員初級1年制クラスは、バドミントンやバスケットボールで他クラスに競り勝って優勝を果たしました。また、運動会種目も盛り上がり、大縄跳びでは体育館中に大きなかけ声が響きわたりました。熱戦の結果、僅差で警察官・消防士コース1年制・Bクラス（担任：石田先生）が総合優勝しました。

学校法人 有坂中央学園 厚生労働大臣指定 歯科衛生士養成所

CIS 中央医療歯科専門学校 太田校

〒373-0026 群馬県太田市東本町41-12 TEL.0276-25-8833(代) FAX.0276-25-8841

www.chuo.ac.jp

CHUO
中央カレッジグループ

第29回歯科衛生士国家試験

全員合格！

31人の努力実る

第29回歯科衛生士国家試験（3月1日実施）の結果が26日発表され、中央医療歯科専門学校から受験した学生31人全員が見事合格しました。学生たちの日頃の努力と教職員・講師による支援・指導が実ったものです。

本校学生が受験した国家試験は千葉県浦安市にある明海大学浦安キャンパスで行われました。

学生は前日、試験会場近くのホテルに宿泊して本番に臨みました。

ここに至るまで、本校では昨年度に続き、4月から放課後の国家試験対策や解説ノートの作成など、学生のフォローアップに努めてきました。11月に入ると非常勤講師による補習講義が開始され、学生たちは真剣に受講していました。成績が伸び悩む学生には、少人数での補習や個別での対応をし、毎日補習を行いました。

試験日が近くなるにつれ、クラスの

仲間同士で分からないところを教え合う場面や、覚えたことを口に出しアウトプットする学生、積極的に教員に質問に来る場面も多く見られました。ここで「必ず全員で合格したい」という一体感が生まれました。

試験当日は落ち着いて強い気持ちで試験を受けることを意識させ、学生たちも互いに励まし合いながら実践してくれました。その結果、全員が合格することができました。

国家資格を手に入れた学生たちには、この経験を自信に変え社会人として成長してほしいと思います。



全員合格を喜ぶ学生と教職員

合格者インタビュー

歯科衛生士国家試験に見事合格した学生を代表し、2人に喜びの声や学習法、学生生活、今後の抱負などを聞きました。

松島 嬌さん

(内定先：みわ歯科クリニック)



周囲の協力に感謝

▽合格した感想

3年間、協力してくれた息子や職場の方、先生方のおかげで合格でき、とてもうれしく思っています。4月から、新人衛生士として新たなスタートを切りますが、今まで学校で学んだ知識と技術を生かしていきたいと思っています。

▽私の勉強方法

家で勉強していると部屋の片付けや家の家事が気になり身が入らないので、勉強する場所を図書館やカフェに変えてみると効果は絶大でした。勉強していて分からないところは、まず自ら調べ、それでも解決できないときには、必ず先生に教えていただきました。分からないことは、そのままにしないことが大切です。

▽学生生活の思い出

今でも2年生の戴帽式が時々思い出されます。式典直前の緊張感と式典後の責任感、自分自身がこれから医療従事者として臨床実習が始まるという実感を未だに覚えています。

▽どのような歯科衛生士になりたいか

患者さんに信頼してもらえて、常に笑顔のある歯科衛生士になりたいです。患者さんの立場になって適切なアドバイスができるよう、今後も勉強を欠かさず、頑張っていきたいです。

宇田川綾乃さん

(内定先：尾島デンタルクリニック)



一安心だが、努力忘れず

▽合格した感想

はっきり言ってとても安心しました。自らの努力はもちろんですが、先生方や諸先輩方、家族が勉強しやすい環境を整えてくれたおかげで合格することができたと思います。

▽私の勉強方法

本格的な勉強を始めたのは3年生ですが、先輩の歯科衛生士さんが学生時代に使っていたノートを借りて同じような方法で勉強をしました。

新しい知識を覚えるために、その都度、付箋に書き込み貼り付ける作業を繰り返し、覚えていきました。

▽学生生活の思い出

卒業研究発表会が、いちばん印象に残っています。私は、口臭グッズについての研究を行ったのですが、自分自身のためにもなり面白かったです。

▽どのような歯科衛生士になりたいか

患者さんの症例に合わせた対応ができる歯科衛生士になりたいです。

また、より専門的な知識を深めたいと思います。

第17回学術講演会



和田先生を講師に開催された学術講演会

日本医師会総合政策研究機構の
和田主任研究員が特別講義

各分野の専門家から学ぶ第17回学術講演会（本校主催）が11月7日、太田市ものづくりイノベーションセンターで行われ、日本医師会総合政策研究機構主任研究員の和田勝行先生に、「予防医療と健康教育」の演題で講演していただきました。

和田先生は、学校保健や子どもの食育、学校歯科医の取り組みについて講演。健康な生活を送ることの一つとして食生活という観点から歯科衛生士が関わることの重要性なども分かりやすく語っていただきました。

学生たちは熱心にメモを取りながら、講義に聴き入っていました。講演を通じて、私たちが健康な生活を送る

ために、さまざまな方々が関わっているということや、歯の健康と身体の健康は深い関係にあるということをあらためて考えさせられました。

和食アドバイザー検定2級

1年生全員が合格

本校の1年生が「和食アドバイザー検定2級」を11月29日に受験し、全員が合格しました。

学生たちは、検定を受験するにあたり、講義で学んだり、調理実習に取り組みました。



実習では、和食の基本である出汁のとり方を講師から丁寧に教えていただき、できた出汁で郷土料理である「す

いとん」を作りました＝写真。

講義では、テキストを使用し和食について、さらに深く学びました。

歯科衛生士は、歯科医師の補助やブラッシング指導だけでなく、食生活についての指導も行い、患者さんの口腔内はもちろん全身の健康を守ります。この検定で学んだ和食の知識も活用し、臨床現場で多彩な指導を行ってほしいと思います。

学校法人 中央総合学園 厚生労働大臣指定 歯科衛生士養成所

CMS 中央医療歯科専門学校高崎校

〒370-0843 高崎市双葉町2-8 TEL. 027-310-5088 FAX. 027-310-5622

www.chuo.ac.jp

CHUO
中央カレッジグループ

1 期生33人が卒業

CMSに新たな歴史

中央総合学園の卒業式が3月12日行われ、中央医療歯科専門学校高崎校の第1期生33人が卒業しました。3年間の学生生活では、さまざまな分野の専門的な授業や歯科医院での臨地実習など大変なこともありました。クラスメートと助け合いながら乗り越えてきました。3年間の集大成となる国家試験でも頑張りました。学園から旅立った1期生の検討を祈ります。

1期生は平成29年4月入学、3年間にわたって教職員とともに、学習、実習、学園祭などの行事に取り組んできました。先輩のいない学校生活では、苦勞もあったと思いますが、仲間や先生たちとともにCMSの歴史をつくってきました。

本校にとって、また学生一人一人にとっても初めての国家試験にも全力で取り組みました。非常勤講師の先生方にも、特別補講として学生たちに熱心

な講義を行っていただきました。模擬試験の点数が思うように伸びず、悩んだり時には涙したりするようすも見られましたが、放課後や早朝の補習で学生たちは必死に努力してきました。

内定先の医院の先生からも激励の言葉をいただき国家試験に臨んだ学生たちには、これからも支えてくれて人たちへの感謝を忘れず、社会人として羽ばたいてもらいたいと思います。



3年間の努力の末、卒業した本校1期生

国家試験合格者に聞く

1期生が初めて挑戦した歯科衛生士国家試験。合格した2人に合格の感想や勉強法について聞きました。

内定先：もんや歯科クリニック

岡田 真依さん

(高崎商科大学附属高校出身)



内定先：中田だいすけ歯科

南雲ほのかさん

(既卒、社会人経験者)



日に10時間の学習を課す

◇合格の感想

小さいころから歯科医院に通う機会が多く、歯がきれいになると自分に自信が持て自然と笑顔になれたことで、そんな人を1人でも増やしたいと思い歯科衛生士を目指しました。国家試験対策はとても大変で不安でしたが、支えてくれた家族や先生方が合格を喜んでくれてうれしかったです。これからは歯科衛生士として患者さんをサポートすることに喜びを感じています。

◇どのように勉強したか

過去問や模試はできなかった問題を見直し、間違えた選択肢はどこが違うのかを解説をよく読んで理解するようにしていました。また、国家試験対策の講義や朝と放課後の補習が終わった後も残って友達と勉強するなど、1日10時間勉強することを目標にしました。参考書に書き込んだりノートをもとめたり、自分で資料を作ることもしていました。

◇本校の思い出

私たちは1期生でしたので、1年生のころは後輩もなく、大変なこともありました。それでも、学園祭などの行事では全員で一生懸命に取り組み、協力し支え合うことの大切さを学ぶことができ、終わった時は達成感を感じることができました。

◇どんな歯科衛生士になりたいか

お口の健康は全身の健康と関わっている、ブラッシング指導やスクーリングなどを通して患者さんの健康をサポートしていきたいです。また、歯科医院や治療が怖いと感じている方もいるので、しっかりとコミュニケーションをとり患者さんの気持ちを理解し不安を取り除くことができる真心を持った歯科衛生士になりたいです。

地道に学習積み重ねる

◇合格した感想

無事に合格し、不安と緊張から解放されホッとしました。合格できたことをとてもうれしく思っています。

◇どのように勉強したか

国家試験勉強のために確保できた時間は、子どもが眠ってからの2、3時間でした。それでも合格できたのは、1年生のときからの積み重ねがあったからだと思います。授業をしっかりと聞き大切な部分はメモして、その授業の中でのなるべく理解できるように努めていました。わからない言葉があったら教科書から探し出し自分でも調べることで「教科書を読み込む」ことができました。それによって単語だけでなく他のことと関連づけながら覚え理解することができたと思います。

◇本校の思い出

歩行ラリーや学園祭、スポーツ大会や戴帽式などさまざまな行事がありましたが、その都度クラスの皆と協力し助け合い、時には笑い合い、とても楽しい思い出ばかりです。何をするにしても団結力のあるクラスでした。この仲間と関わることができてよかったです。

◇どのような歯科衛生士になりたいか

患者さんのことを第一に考え、コミュニケーションスキルやテクニックを磨き、立派な歯科衛生士になりたいと思います。

◇後輩へのアドバイス

授業では、初めて聞くような言葉ばかりで、覚えるのが大変だと思いますが、暗記するだけではなく理解しながら勉強することが重要だと思います。日々の積み重ねがあると、後々思い出しながら効率良く勉強することができます。

歯科医院に内定相次ぐ

本校卒業生(1期生)の就職状況は、専門性を生かし歯科医院への内定が相次ぎました。これも学生、教務・講師、就職職員一丸の成果です。

地域ごとの内定数は次の通り。
高崎15人・前橋2人・伊勢崎2人・
渋川1人・埼玉5人・東京2人・長
野1人・滋賀1人

就職内定者インタビュー

内定先：ホワイト歯科クリニック

(高崎市上中居町)

根岸 優香さん

(高崎工業高校出身)

信頼される歯科衛生士に

一内定先はどのような歯科医院ですか。

1年生のときに歯科臨床概論の講義でお世話になった黒田先生の歯科医院です。小さなお子さんから高齢



者の方まで、地域の患者さんが家族で通えるホームドクターです。一就職を決めた理由は。

幅広い診療内容で、たくさんの経験を積むことができると思ったからです。患者さんに健康な生活を送ってもらえるようにスキルアップしていきたいです。

一今後の抱負を聞かせてください。

歯科衛生士業務をしっかりと行えるようになって、患者さんから信頼してもらえる歯科衛生士になりたいです。

熱心にディスカッション 特別講師交流会に14人

令和2年度に向けた特別講師交流会が3月29日、本校で行われました。

当日は雪の降る中、14人の講師の方々に参加していただきました。

会に先立って高崎市歯科医師会の黒田真右会長があいさつ、次いで意見交換に入りました。

そこでは、授業や国家試験対策につ



熱心な意見交換が行われた特別講師交流会

いてグループディスカッションなどを通じて、熱心な意見交換が行われました。本校の新年度の教育に向け、有意義な時間を過ごすことができました。

学校法人 有坂中央学園 専門学校

CAG 中央農業大学校

〒371-0805 群馬県前橋市南町2-31-1 TEL.027-220-1200(代) FAX.027-223-2814

www.chuo.ac.jp

CHUO
中央カレッジグループ

「農業」「ICT」「食」

21班が卒業研究発表

3月に卒業式を控えた2年生3学科7コース38人による卒業研究発表会が2月20日、本校の大講堂で行われました。この日は全学生と教職員が参加。2年生は21班に分かれ2年間の学習成果を発表しました。

学生たちが2年間で学んだ「農業・ICT・食」各分野から選定された発表

テーマは、いずれも特徴的で興味深い内容でした。

発表後の質疑応答では、積極的に発言する学生の姿も見られ、発表者は教職員からの質問にもしっかり対応していました。後輩たちにも良い刺激になったことと思います。



「昆虫食の利点」を発表したチーム

第1位は「昆虫食」

発表された内容は、2年間の学習成果が発揮されたものでした。全21作品中、学生・職員の投票により選出された上位3作品のテーマと内容は次の通りです。

☆第1位「昆虫食の利点」

発表：川原成喜、芳賀佑太
地球温暖化による環境問題や人口増加による食糧不足問題を解決する手段

として昆虫食をテーマに取り上げた。

☆第2位「廃棄野菜の活用」

発表：井上ひなた、須田紗也花
食品ロス問題をテーマにその解決方法を取り上げた。

☆第3位「トマトの養液栽培について」

発表：田村綾香
異常気象による農産物への被害防止、安定した農産物の供給を目指した取り組みを取り上げた。

本校主催でお弁当コンテスト 最優秀賞は柳澤さん(新田暁高校)



「お弁当コンテスト」の入賞者

「地産地消」テーマ 332作品が応募

本校が主催する「お弁当コンテスト」が行われ、「地産地消」をテーマに高校生や専門学校生から332点の作品が寄せられました。

コンテストでは、昨年9月20日に、分量・仕上がり、おかずのバランス、テーマと独創性、調理方法、栄養バランスを基準に第1次審査、そこを通過した50点が、10月27日の2次審査に進みました。2次審査では、1次審査通過者がお弁当を持参し、外部審査委員を交え、味を重点に最終審査を行いました。

その結果、最優秀賞は、新田暁高校、柳澤湊斗さんの「～季節の箱づめ～夏の香り旨味を閉じ込めたエネルギッシュカラフル弁当」が選ばれました。柳澤さんの作品は、家族で育てた野菜を使用し、素材の味が生かされた、カラフルなお弁当に仕上がっていました。

コンテストは、今回6回目を迎え昨年よりも応募数が増え、いずれもレベルの高い作品が応募されました。

来年度も、コンテストを計画して

最優秀賞に輝いた柳澤さんの作品
エネルギッシュカラフル弁当

います。応募をお待ちしています。

【お弁当コンテスト上位入賞者】

▽最優秀賞

「～季節の箱づめ～夏の香り旨味を閉じ込めたエネルギッシュカラフル弁当」

柳澤湊斗（新田暁高校）

▽上毛新聞社賞

「心躍る お花畑弁当 ～今日は野菜たちのピクニック～」

川岸野愛（前橋工業高校）

▽審査員特別賞

「健康わがまま弁当」

宮田有彩（高崎東高校）

▽優秀賞（3点）

・「アミューズメントパーク～豊かな自然を丸ごとEngoy!～」

川嶋涼太（前橋工業高校）

・「秋を食べよう!ばくっと弁当」

中村心捺（勢多農林高校）

・「味噌!味噌!味噌畑弁当!」

垣田 希（安中総合学園高校）

農産物販売や6次産業化など フィールドワークの成果発表

1年生によるフィールドワーク発表会が3月6日、本校で行われました。

この発表会は学生たちが班ごとに分かれ、課題を見つけ、その解き方を考え研究・調査し、事実を分析・研究し作品にまとめ発表するもので、毎年実施されています。



研究発表する学生チーム

主な発表テーマは、「農産物販売の実情」「県内の6次産業化企業」「身近なIoT」などで、学生たちが日ごろ興味・関心を持っているテーマが取り上げられていました。

学生たちは、フィールドワークや発表を通じて、情報調査・分析・整理・

プレゼンテーション能力などを学ぶことができ、今後の就職活動に有効なものになることを実感しました。また、「2年生で取り組む卒業研究のヒントになった」との声も聞かれました。

㈱エバーグリーン富士見で 1年生が校外実習

農業経営学科・ファーム農業経営学科の1年生29人が2月13日、野菜を中心とした苗の生産を行う株式会社エバーグリーン富士見で校外実習を行いました。

学生たちは、2人から5人の班で、培土・接木・ウリ科・ナス科・出荷など社内のさまざまな部署に配置され、苗の生産管理から出荷、総務的業務まで幅広い業務を体験しました。

約10ヘクタールの敷地に広がる大規



校外実習する学生

模なハウスや最新の設備に実際に触れ、作業した学生たちにとって、普段学校では経験できない貴重な体験となりました。

校外実習を通じ、次年度の就職活動へ向け意識を高めることができました。

「はたち（20歳）シリーズ」 6年の軌跡

～歴代ヒット商品番付～

本校では、学生たちが栽培から加工、商品化まで一貫して手掛けたオリジナル商品「はたち（20歳）シリーズ」を生み出してきました。

第1弾の「はたちの米粉パン」がデビューしてから6年目。歴代ヒット商品番付でその軌跡をたどりました。

横綱 「はたちの干しいも」

品種は、近年注目される“シルクスイート”や根強い人気の“タマユタカ”、知名度の高い“紅はるか”を栽培し加工。販売開始から5日間で完売する店舗も。はたちシリーズのナンバーワンヒット商品です。

大関 「はたちの新鮮野菜」

学校からほど近い実習農場で栽培している野菜を近隣のコンビニエンスストアで販売。採れたて野菜は新鮮で価格も安いと大好評です。

関脇 「はたちのコシヒカリ」

前橋市にある宮城ファームで丹精込めて低農薬で栽培したコシヒカリ。有名ブランド米に負けず劣らずの美味しいお米です。

小結 「はたちのみそ漬け」

前橋市上泉町の伝統野菜「上泉理想大根」を上野村の地元特産品“十石みそ”を使用しみそ漬けに加工。ご飯のお供におすすめです。



前頭 「はたちの米粉パン」

はたちのコシヒカリを米粉に製粉。前橋市のパン店にご協力いただき、商品化。小麦粉とのブレンドによる食感にこだわり、美味しく焼き上げました。



▲「はたちの干しいも」
作りをする学生

▲多彩な「はたちシリーズ」のラインナップ

これらの商品以外にも、「ベジタブルスティック」・「米粉クッキー」・「ベジタブルチップス」などを登場させてきました。6次産業を学ぶ本校学生ならではの自信作になっている「はたちシリーズ」、今後も新商品開発にチャレンジしていきます。

文科省事業に関連し、石関先生ら訪欧

本校が受託している文部科学省「農業分野のスマートワークを推進・実現する人材育成プログラム開発事業」に関連し、石関和泰教務部部長と安中総合学園高校の水江昌史先生らが、10月13日から20日にかけて、ドイツとオランダでICT農業の先進地事例調査を行いました。

現地では、農業専門学校や農家を訪問し、ICT農業についての取組状況について調査しました。

両国ともに、農業専門学校と企業との連携が盛んに行われており、石関先生は「本校も企業との連携を進めておりますが、その方向性が正しいことも確認できました。今回得られた貴重な情報を事業報告書に反映するとともに、学生にも還元していきたいと思います」と振り返っています。

同委託事業の取り組みは、今後の紙面で報告していきます。

和食アドバイザーの「おうちごはん」SNSで

2015年度から始まった和食アドバイザー検定は5年が過ぎ、1200人の和食アドバイザーが誕生しました。その中でも、3日間の実技講習会を受講し、修了試験に合格すると資格がとれる和食アドバイザー1級は全国で84人（2020年4月現在）となりました。

和食アドバイザー検定協会では、食に興味、関心があり、食べること、作ることが大好きな和食アドバイザー1

級のみなさんが普段、どんな食事をしているのか、どんな食材を使って食卓を整えているのかをSNSで紹介する活動を3月より始めました。隠し味にお味噌を使った「ゴロゴロ野菜の味噌シチュー」、春の山菜の天ぷらで「春はあげもの!」、群馬県産の小麦を使ったうどんで「ねぎと豚肉のあったかつけ汁うどん」などを料理画像と一緒に紹介しています。和食アドバイザー検定協会のInstagram、フェイスブック、ツイッターをぜひ、ご覧ください。

肉などの食材やそれを作った方々への思いを表したものです。食材の大切な命をいただくことへの思い、手間かけて食材を作ってくださった方々への感謝を言葉にしたものです。「ごちそうさま」は、目の前にある食卓を整えてくださった人への思いを込めての言葉です。家族の健康を考えて食事の支度をしてくれた人へ、お客様に楽しく美味しい時間を過ごしていただきたいと願う料理人などへの感謝の気持ちを表したものの。この2つ言葉の意味を理解し、食事の際には、きちんと手を合わせてあいさつする習慣を見直してみませんか。

（和食アドバイザー検定協会）

和食の豆知識[1]

「いただきます」と「ごちそうさま」

私たち日本人は、食事の前後にあいさつをします。物心ついた時から、食べる前には「いただきます」食べ終わると「ごちそうさま」と手を合わせます。これは、世界中でもめずらしく、海外の方は食事の前にあいさつをする習慣に驚かれるようです。

この「いただきます」と「ごちそうさま」には、それぞれ意味があります。「いただきます」は、野菜、魚、

GGCのメニュー開発 1月限定ハンバーグ

食農調理師学科2年生がステーキレストランのGGCと連携、1月の月替わり限定ハンバーグメニューを開発。GGC高崎本店・前橋店、HappyBurg高崎中泉店・高崎倉賀野店の4店舗でそれぞれ販売しました。

各店からも「お客様からも好評で、提供時においしそうなど好意的なアクションが多かった」「若者や女性に人気があった」など好評なコメントが寄せられ、1カ月間で4店舗700食以上を売り上げました。

有機コラム④

「2020年7月16日から有機の畜産食品にはJASマークが必要になります」

有機農産物とその加工食品は、「有機○○」などと表示するために、JAS認証とJASマークが必要なのはコラム②で記しました。2020年7月16日からは、新たに有機畜産物（牛肉、卵など）とその加工食品（ハム、チーズ、ミルクチョコレートなど）にも、JAS認証とJASマーク（)が必要になります※。

I. JASマークが必要となった背景

近年、国内外で有機などに表示された畜産食品の需要が高まり、流通量が増加しています。こうした中、消費者からは、有機の農産物食品と同様に、有機の畜産食品についてもJASマークによるわかりやすい表示が必要といった声が寄せられています。さらに、2020年東京オリ・パラの食材調達基準に、有機JAS食品の利用が推奨されるなど、日本を訪れる外国人旅行者を含め、我が国の有機食品への関心が高まっています。

JAS認証とJASマークが畜産食品に必要なしたのは、そうした背景のためです。

II. JASマークのメリット

有機の畜産食品についてもJAS認証とJASマークによる保証が得られることで、消費者は、有機JASの食品かどうかを客観的に判別できるようになります。加えて、JASマークが必要になることで、事業者は、客観的な説明・証明が可能になり、互いにメリットが生まれます。

※はちみつ等は、対象外となります。

※有機JASマークなしに「有機」等と表示した場合、農林水産大臣が表示の除去や販売の禁止等を命じることがあります。また、この命令に違反した場合、1年以下の懲役または100万円以下の罰金（法人の場合は1億円以下の罰金）に処されることがあります。

（NPO法人：日本オーガニック認証協会＝前橋市南町）

学校法人 中央総合学園 専門学校

CID 中央情報大学校

〒370-0841 群馬県高崎市栄町13-2 TEL.027-324-8511(代) FAX.027-325-8820

www.chuo.ac.jp

CHUO
中央カレッジグループ

学習の成果を堂々と

CID 初の卒業研究発表会

中央情報大学校（CID）の「卒業研究発表会」が、2月14日に高崎市労使会館で行われました。卒業研究を発表したのは情報システム学科、デジタルデザイン学科、電気通信学科の各学科代表チーム全9組です。

発表内容は、グラフィカルなVJ画像をC言語ベースで制作できるGLSLeditorツールの開発、万年筆とGペンを融合させたオリジナル万年筆の開発、AIスピーカー開発など多彩でした。

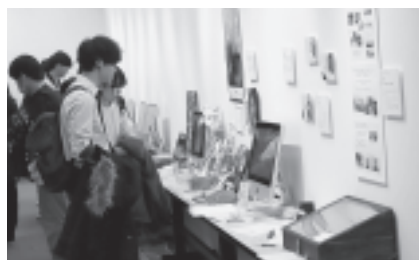
各発表後には職業実践専門課程委員である企業・団体の方から感想や意見を聞いたほか、参加した卒年次学生全員から発表方法・内容を総じて評価しました。

その結果、最優秀の第1位には、情報システム学科2年の須田耀平さん（前橋高校出身）の研究発表「モダンなWeb技術によるGLSLeditor開発」が選ばれました。

初の卒展に50作品展示

発表内容を展示する「卒業制作展」は、高崎シティギャラリー第3・第4展示室で、2月21日から26日までの6日間行われました。卒業研究発表会の代表チーム以外の作品や個人制作の作品など50作品を展示しました。

中央情報大学校として初めての卒業制作展を終えた学生は「自由に好きなものを作れて楽しかったし、たくさんの人に見てもらえたこともうれしかった。



卒業制作展の会場＝高崎シティギャラリー

た。改善点もたくさんあるので、また良い作品を作りたい」と話してくれました。



卒業研究を発表する学生⑤と第1位に輝いた須田さん⑥＝高崎市労使会館

高 資 格 に 合 格 相 次 ぐ



高資格を取得した本校学生たち

基本情報 45 人、応用情報 3 人

本校の情報系の学科では、高資格合格が相次ぎました。

基本情報技術者試験（令和元年10月20日実施）では、45人が合格。群馬県内の専門学校における合格者占有率は、73%と高い数字を残しました。

難関の応用情報技術者試験は3人が合格しました。情報セキュリティ

マネジメント試験にも3人が合格しています。

【応用情報技術者合格者】

鈴木信也（高度情報システム学科3年、鹿島学園高校出身）
細川秀治（同学科3年、高崎高校通信制出身）
須田耀平（情報システム学科2年、前橋高校出身）

「TechFUL」を導入し 創造的エンジニア育成

情報システム学科

情報システム学科では、プログラムを「ゼロから創り上げることでできるエンジニア」を育成するために昨年の9月からTechFULを導入しました。

TechFULはリアルタイムで記述したプログラムの自動採点ができるサイトで、いつでも問題にチャレンジし、得点を競うことで楽しみながらプログラムを習得できます。この得点は採用



学生 TechFUL に挑戦する

企業がチェックすることができ、就職活動にも繋がる可能性があります。

資格勉強で情報の知識を増やし、TechFULで技術力を伸ばすことで、理想とする企業への内定を勝ち取れるよう日々学生指導に励んでいます。

全国規模のコンテストで受賞

デジタルデザイン学科



小浦さんの作品



高橋さんの作品



石北さんの作品

デジタルデザイン学科の学生が全国規模のデザインコンテストなどで、受賞が相次いでいます。

【受賞実績】

■Rethink Creative Contest 2019第3シーズン（主催：(株)クリエイターズマッチ、協賛：日本たばこ産業(株)）
▽優秀賞

小浦将幸（デジタルデザイン学科1年、高崎商科大学附属高校出身）

■東京スカイツリーアート2020（主催：(株)シュガー）

▽入選 高橋千晴（デジタルデザイン学科2年、高崎商業高校出身）

■第7回GUNMAマンガ・アニメフェスタ（主催：群馬県教育文化事業団）

▽イラスト一般部門優秀賞

石北理久（デジタルデザイン学科1年、



吉田さんの作品

渋川青翠高校出身）

▽奨励賞・オーディエンス賞

吉田朱利（デジタルデザイン学科2年、群馬工業高等専門学校出身）

■第8回Tシャツデザインコンテスト（ジーンズメイト主催）

▽入選（いずれもデジタルデザイン学科2年）

吉池 葵（前橋女子高校出身）

小山奈月（前橋商業高校出身）

稲葉芽衣（藤岡中央高校出身）

第二種電気工事士試験

留学生3人が見事合格

国家資格である第二種電気工事士試験の2019年度下期試験で、留学生の国際ビジネス学科日本語・電気工事コースの2年生3人が見事合格を果たしました。

同試験は筆記と実技の合格により資格取得となります。留学生にとって日本語での試験は言葉の壁が大きく、日本語の理解と試験内容の理解が必要に

なるため、合格には並々ならぬ努力を要します。

試験対策として、授業時間内では毎時間の理解度確認の小テストを実施、授業時間外ではスマートフォンアプリを使っでの学習などの指導を行いました。

合格した3人は、学園グループの高資格合格発表会で、中島利郎代表らか

らお祝いを受けました。

次なる目標は、火災報知器などの工事・点検・整備業務を行える、総務省所管の消防設備士甲種4類です。資格が必須な電気業界で幅広く活躍するため、多くの資格取得を目指します。

【第二種電気工事士に合格した留学生】
日本語・電気工事コース2年生

チュオン ヴァン カム (TRUONG VAN KHAM) さん＝富山情報ビジネス専門学校出身

アウ ヴァン ティー (AU VAN THUY) さん＝NIPPON語学院出身

ヴォン ヴァン トゥエン (VUONG VAN TUYEN) さん＝中央情報大学校日本語学科出身



中島利郎中央カレッジグループ代表
(右) からお祝いを受ける3人の留学生

1年生が電気工事实習へ
組合が協力し受け入れ

日本語・電気設備技術者コース1年生が1月29日、群馬県電気工事工業組合で実習を行いました＝写真。

初の実習だけに、最初は緊張していた学生たちでしたが、真剣に講義を聞き、初めて触れる実習器具や高所作業車の乗車など、電気分野の仕事内容に強い興味を持ったようでした。



卒業までに最低でも第二種電気工事士の資格取得を頑張りたいと、決意を口にする学生もいました。

留学生が日本文化体験
書き初めなど楽しく

国際ビジネス学科の学生たちが1月8日、新年行事の「餅つき」「書き初め」を体験しました。



書き初めに挑戦した留学生

杵と臼を使った本格的な餅つきは、初めて体験する学生が大多数で、大興奮でした。餅つき後、学生同士であんこ餅を作り、協力することの大切さを学びました。

書き初めをした学生たちは、今年の目標を一生懸命に筆で書き上げました。「検定合格」や「内定」といった文字を選ぶ学生が多く、気持ちを新たに目標に向かってがんばる意気込みが伝わってきました。

産学官連携積極的に
PV・商品開発など

デジタルデザイン学科

デザイン教育課では、さまざまな産学官連携活動に取り組んでいます。

まず、東京理器株式会社の商品告知用ビデオの制作を行っています。制作にあたり、シナリオ、絵コンテ、撮影、編集、音入れ、ナレーション撮り、YouTubeへのアップロードまでを一貫して担当することになっています。

株式会社島田製作所には、漆塗りボールペンのデザインを提案し、商品化され現在販売しています。

上越クリスタル硝子株式会社とはガラス製品デザイン開発に取り組み、商品化に向けて検討を進めています。

他にも地域のグルメ冊子制作や、企業のキャラクターデザインなど、多く

の企業様と連携し制作を行っています。



開発や商品提案などに関わった作品 (①東京理器のPV②島田製作所のボールペンデザイン提案③上越クリスタルの製品デザイン)

電気系国家試験で

電気通信学科

本校が高い実績

電気通信学科の学生が第一種電気工事士試験(12月7日実施)に7人合格、第二種電気工事士試験(12月8日実施)に3人合格しました。

また通信工事を行うために必要な国家資格である工事担任者試験(11月24日実施)に5人合格しました。

【第一種電気工事士試験合格者】

▽電気通信学科1年

有賀 大地(第一学院高校出身)

大川 颯太(飯田高校出身)

小川 竜弥(足利工業高校出身)

川田 了輔(明和県央高校出身)

木暮 勇人(常磐高校出身)

田中 伊吹(利根実業高校出身)

▽電気通信学科2年

五十嵐 巧(高崎北高校出身)

【第二種電気工事士試験合格者】

▽電気通信学科1年

新井 紳平(クラーク記念国際高校出身)

大川 颯太(飯田高校出身)

菊池 敦也(明和県央高校出身)

【工事担任者DD第3種試験合格者】

▽電気通信学科1年

大川 颯太(飯田高校出身)

小川 竜弥(足利工業高校出身)

桐渕 竜太(渋川工業高校出身)

田中 伊吹(利根実業高校出身)

田中 成来(桐生工業高校出身)

第一種電気工事士に7人

業界関係者から技術学ぶ
光接続や工具の扱いなど

電気通信学科では、国家資格取得はもちろん、多くの実習も取り入れています。

1年生が本校で、12月17・18日に古河電気工業株式会社の光接続技術講習を受講しました。講習では、光ファイバの概要と基礎知識についての講義を受けた後、融着接続、加熱補強、光損失測定など、実際に現場で行われている方法を体験しながら学ぶことができました＝写真。

学生たちはその後、株式会社関電工の人材育成センターで、2月18～20日の3日間、電気工事研修を行いました。この研修では「穴あけ、切断、アンカー打ち」という電気工事の3要素を行うのに必要な、電動工具の取り扱いや



実際の現場における作業の注意点など、技能だけではなく安全管理の大切さも学ぶことができました。

実習を通して今後の学習や就職活動にプラスとなる、よい経験を積むことができたと思います。

デザイン分野の
合同企業研究会

デジタルデザイン学科1年生を対象とした、デザイン分野の合同企業研究会を校内で実施しました。

県内外からデザイン・ゲーム・映

像・印刷分野など6社に来校いただき会社説明会を行いました。

学生たちは全ての企業を回り、各社から会社概要や具体的な仕事内容、福利厚生などを聞き、本格的な就職活動が始まったことを肌で感じる事ができたようです。

学校法人 中央総合学園 厚生労働大臣指定 美容師養成施設

TBM 高崎ビューティモード専門学校

〒370-0841 群馬県高崎市栄町13-1 TEL.027-310-2220(代) FAX.027-327-6344

www.chuo.ac.jp

CHUO
中央カレッジグループ

美容師国家試験、合格率94.3% (全国平均) 85.1%

第41回美容師国家試験の結果が3月31日発表され、高崎ビューティモード専門学校は、合格率94.3%でした(全国平均合格率は85.1%)。また同時に行われた理容師国家試験に初めて挑んだ理容師学科は全員合格でした。いずれも学生の地道な努力と教職員のバックアップが実った結果です。

初挑戦の理容師試験は100%合格

今回の試験は、2月5・6日の実技試験(会場:群馬理容専門学校)に次いで、3月1日に武蔵野大学武蔵野キャンパスで筆記試験が行われました。学生たちは、日々の練習の成果を発

揮すべく、それぞれが緊張の面持ちで会場へ向かい、2年生全員が無事に試験を終えることができました。日々の辛い練習を乗り越え受験した国家試験の後は、達成感に満ち溢れた

表情を見せていました。

本校で初めて理容師学科学生が挑んだ理容師国家試験の合格率は100%でした。なお同試験の全国平均合格率は75.6%でした。

私が就職先を決めた理由

本校から美容・理容業界に旅立つ卒業生に、就職先を決めた理由や後輩へのアドバイスを聞きました。

国際ビューティ学科
エステティシャンコース**森田 晴月さん**
(足利短大附属高校出身)

「夢」を熱く語る

▽大手化粧品メーカーに就職が決まった要因は

就職活動に向け、1年生の時から授業を頑張っていたことが評価され、先生に推薦をいただけたことが大きな要因だと思います。また、「自分の夢を叶えたい。お客様を幸せにしたい」という強い思いを、面接で伝えることができたからだと思います。

▽本校での2年間は

自宅が学校から遠く通うのも大変でしたが、クラスの人々と楽しく学びながら、今後に役立つ知識や技術を身に付け、自分自身を成長させることができました。そして、いちばん近くで支えてくれた家族には感謝しています。

▽後輩へ一言

自分の将来のために、たくさんのことを吸収し、それを社会で活用できるよう頑張ってください。そして、夢を叶えるために、一日一日を大切にしてください。

国際美容師学科
美容師・理容師W取得コース**田中 瑞希さん**
(吾妻高校出身)

社長に魅せられて

▽都内の理容室(株)HIROGINZAに就職を決めた理由は

私は働きやすさを優先的に考えていたのですが、このお店の休日や給与面が他の会社よりも充実しており、就職先候補に入れていました。決め手となったのは、社長さんと面接させていただいた際に将来のお話をされている姿が、人として素直にかっこいいな、私もこんな大人になりたいな、と思ったのでHIROGINZAに決めました。

▽本校での3年間について

多くの人と関わることでできた3年間でした。社会に出ると常にコミュニケーション能力が必要になります。勉強はもちろんですが、対話力を高めることができたことをうれしく思います。

▽後輩へ一言

将来を考える時、自分のなりたい理想像を考えることが大切だと思います。目先のしなければならぬことではなく、理想像に近づくための準備期間として日々の生活を送ってください。人生を長い目で見た時、趣味・人脈・行動すべてが自分のスキルになります。

国際美容師学科
スタイリストコース**佐藤 優人さん**
(本庄第一高校出身)

「個性」と「努力」を前面に

▽都内の有名サロン(株)リップスに内定した要因は

私がサロンの就職にあたって、受ける人の中で誰とも被ることのない「個性」「愛」と受けるまでの「努力」をシンプルにどれだけ濃く熱く面接官に伝えられるかが勝負だったと思っています。

▽本校での2年間は

一言で表すと「感謝」です。自分に刺激のある出会い、先生方のご指導など当たり前のことが、実は当たり前ではないことをあらためて感じました。新しい私を生み出してくれたこの学校には感謝でいっぱいです。

▽後輩へ一言

皆さんの勤めたいサロンがどのような人材を求めて、どんな定義があるのか、まだ理解していないと思います。そのサロンを志望する全員に魅力があるので、採用の差はタイミングでしかないのかもしれない。ありのままの皆さんを見せてください。そのサロンにとって、かけがえのない「人材」となれるよう努力をしましょう!努力は必ずうまくいくとは限りませんが、努力をしなければうまくいくことは確実にない。これが「成功への最低条件」です。

デ イ プ ロ マ 試 験

国際ビューティ学科

国際ビューティ学科のディプロマ試験が、2月26・27日の2日間にわたり行われ、2年間で習得した技術の集大成を披露しました。

1日目はエステ・メイク・ヘアセット・ネイルの4部門に分けて全てを審査しました。

ディプロマ試験開催にあたり、高橋紀幸学校長が激励のあいさつ。その後、担当の先生から試験の注意事項が伝えられ、緊張の中で試験が開始されました。

エステでは、クレンジング・洗顔・マッサージ・パックを、制限時間内に行います。

エステで肌を整えた後は、メイク技術としてブライダルメイクをモデルに合わせて施術しました。

メイクを終えた後は、ブライダ

2年間の技術、集大成を披露
4部門で厳正な審査

エステ部門の審査風景

ルヘアセットを行い、最後にネイルで指先を綺麗に飾り、技術は全て終了となります。学生たちの緊張が一気にとけた瞬間でした。

ブライダルを想定した一連の技術を行うことにより、より実践的

な試験となりました。

2日目はエステ・メイク・ネイルの特殊技術の試験となり、全身リンパマッサージ・デザインメイク・デザインスカルプチュアの特



ネイルも慎重に

た。

最初のうちは、審査員の視線に緊張のあまり手が震える学生もいましたが、時間が経つにつれ、少しずつ緊張もほぐれて普段の技術を披露しました。

厳正な審査により、最優秀者にはゴールド、優秀者にはシルバーの賞状が3月12日の卒業式の日に手渡されました。

学生の2年間の成長がみられたことに、審査員の先生たちも最後は感無量でした。



集合写真



緊張感あふれるメイク審査

卒業生の現在

15

今回、紹介する卒業生は、17期生の柳沢麻友さんです。

「コーセー 前橋スズラン デコルテコーナー」=前橋市

柳沢 麻友さん (17期生)
「より美しく」求めて

柳沢さんは、本校の国際ビューティ学科を卒業し、現在では、コーセー化粧品デコルテコーナーでビューティアドバイザーとして勤務されています。

入社1年目でラグジュアリーブランドを担当し、お客様へスキンケアやメイクのアドバイスをしています。



す。「お客様をより美しく、より綺麗にすることに生きがいを感じ日々仕事に取り組んでいます」と、今の心境を語ってくれました。

柳沢さんの、さらなるご活躍をお祈りします。

な誓いの言葉を述べました。

式典の最後に「国家試験全員合格」「ディプロマ試験全員合格」「就職100%」の願いを込めて、学校長、学生代表者がダルマに目入れをし、決意を祈願しました。

記念講演では、FPコンサルティングの伊藤孝志氏を講師に招き、社会へと巣立つ学生に向けて、「成人になったら身に付けたいお金の常識」のテーマでお話していただきました。

「成人の祝」で
新たな決意誓う

中央総合学園3校の「成人の祝」が1月8日、厳肅な雰囲気の中、高崎シティギャラリーで行われました。

式典では、学園を代表し高橋紀幸学校長が成人としての心構えを話されました。これを受け各校代表学生が、これからの人生の旅立ちに向けて、新た

アリミノフュー
チャーズロード
を見学
秋の国内研修旅行

国内研修に参加した学生と教職員

本校の1年生が11月19日、幕張メッセで開催されていたアリミノフューチャーズロード「デザインパワー」を見学しました。これは秋の国内研修旅行の東京・横浜散策(1泊2日)の一環で実施されました。

アリミノフューチャーズロード「デザインパワー」は、株式会社アリミノが次代を担う美容学生・美容師を応援する、ヘアを主にメイク・ファッション含む総合的表現力を競い合うコンテスト&ステージイベントです。

そこでは、次代の美容師たちを応援する場として、全国的美容学校生と若手美容師による、ネクストデザイナー

ズ・カップコンテストが行われました。

全国から集まった出場者は、磨いてきた技術と感性を発揮し、カットを含むトータルビューティを競い合い、白熱したヘアコンテストとなっていました。学生たちは、それを目前で、まさにライブで観賞することができました。

学生は、その後も時間の許す限り、館内を自由散策、同世代の出場者と現役で活躍する美容師の方の技術に感動していました。今回の研修で、学生たちは、創造的感性が刺激され、大いに勉強になりました。

1年生フィールドワーク
企業やサロンを訪問

国際・総合美容師学科、国際ビューティ学科1年生を対象にしたフィールドワークが3月4日から6日の3日間で行われました。

フィールドワークは、就職活動の一

環で、企業・サロンを訪問し、マナーなどを学び、各職業について研究・問題解決することを目的としています。

各クラスで複数のグループに分かれて、ヘアカラー・美容師・ブライダル・ネイルなど、現在の流行などテーマを決めて研究。その結果を、発表会で披露しました。

学校法人 有坂中央学園 高等学校卒業と専門知識・技能の取得

CHS 中央高等専修学校

前橋:〒371-0842 群馬県前橋市下石倉町31-20 TEL.027-253-5596(代) FAX.027-280-5270

クラーク記念国際高等学校連携校

前橋校

<http://chs-clark.jp>

CHUO
中央カレッジグループ

厳かに第21回卒業式

3コース42人 新たな世界へ

中央高等専修学校前橋校（クラーク記念国際高校連携校）の第21回卒業式が3月7日、中央カレッジグループ本部館6階ホールで厳かに行われ、総合コース26人、CGアニメーションコース9人、ベーシックコース7人の計42人が希望を胸に本校を巣立ちました。

本校の生徒は入学当初からの在籍者、途中からの転入者などそれぞれですが、各自が日々の高校生活に全力を尽くし、卒業の日を迎えることができました。

晴れの舞台となった今年の卒業式は、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、在校生の参加や来賓の出席を見送り、予定されていた式次第の内容を省略するなど時間短縮を図り、万全の対策を講じて挙行されました。例年であれば行われた在校生からの送辞は文章を会場に掲示、それを受けての卒業生の答辞のみが実施されました。

その中でも、卒業生たちの式に臨む思いは変わることなく、清水洋学校長より卒業証書を受け取る姿は立派でした。

卒業生代表の瓜生望真さん、中島琴音さんの二人の答辞も、自らの学生生活を振り返り、周囲への感謝と未来を意識した内容で、参加者に感動を与えてくれました。

これから卒業生たちはそれぞれが選んだ道に進んでいきますが、本校で学んだこと、経験したことを糧(かて)に、頑張ってくれることを期待しています。

展示や発表、模擬店など 生徒が企画し「感謝祭」

自分たちを支え、育ててくれる周囲の人たちやものごとに感謝する気持ちを表現する「感謝祭」が11月16日、前橋校校内で開催されました＝写真。

この催しは、「大志祭（文化祭）」のない年に行われているもので、内容は、生徒による感謝の作文発表、クラス単位での模擬店、CGアニメーションコースの作品展示などからなり、小規模の文化祭ともいうべきものです。

生徒たちは、この日に向け感謝の作文の作成、クラス模擬店のメニューの決定、装飾、予算内での当日の運営方法など、各クラスからの実行委員が中心となって取りまとめ、それをもとに生徒が主体的に検討し、当日までの準備を進めました。

感謝の作文は、以前は保護者に向けてのものでしたが、本年度はその範囲を拡大し、自分が感謝しているものへの思いを表わす作文となりました。発表された作文は多彩でしたが、やはり保護者に向けられたものが多く、普段は表すことがないであろうその気持ちをあらためて確認できるものとなりました。

模擬店は、趣向を凝らしたメニュー



も多く、店の装飾も各クラスの雰囲気反映されたものに仕上がっていました。訪れた保護者にも振るまわれ、好評でした。普段は学校行事に参加しないベーシックコースの生徒も模擬店を出し、学校行事の雰囲気を味わいました。



施設のお年寄りの前で門松作り

伝統学習を体験 風や門松作り

本校では毎年、年末に伝統学習の一環として「風・門松作り」を行っています。風は生徒それぞれが、個人用に小さな和風を制作し、そこに思い思い



学校生活を振り返り、未来の活躍を誓って答辞を読む卒業生代表

令和元年度卒業生検定合格者

(平成29年度～令和元年度)

【全国経理教育協会主催】

簿記能力検定 3級13人

電卓計算能力検定

1級3人、2級4人、3級8人

文書処理能力検定

ワープロ 1級1人、2級12人、3級5人

表計算 2級10人、3級1人

社会人常識マナー能力検定

1級1人、2級2人、3級3人

計算実務能力検定

1級2人、2級12人、3級2人

【日本漢字能力検定協会主催】

漢字能力検定

準2級2人、3級5人、4級5人、5級4人、6級2人、7級3人

【日本ビジネスマナー検定協会主催】

ビジネスマナー検定

1級3人、2級3人、3級16人

【日本書写技能検定協会主催】

硬筆書写検定 3級11人、4級3人

毛筆書写検定 4級14人

【日本英語検定協会主催】

実用英語技能検定 準2級1人

3級2人、4級3人、5級2人

【実務技能検定協会主催】

サービス接遇検定 2級1人、3級3人

【色彩検定協会主催】

色彩検定 2級2人、3級3人

【日本商工会議所主催】

日商簿記検定 3級7人

【日本語検定委員会主催】

日本語検定 準2級1人、3級1人、準3級2人、4級2人

【サーティファイ主催】

Photoshopクリエイター能力認定試験 スタンダード4人

Illustratorクリエイター能力認定試験 スタンダード2人

※検定合格者数：延べ186人

卒業生の進路

※3月17日現在、
カッコ内数字は人数。

■四年制大学…12人

・上武大学(4)

・埼玉工業大学(2)

・国士舘大学(1)

・高崎商科大学(2)

・皇學館大學(1)

・東京福祉大学(2)

■短期大学…1人

・桐生短期大学

■中央カレッジグループ校…4人

・中央情報大学校・中央情報経理専門学校・高崎ビューティモード専門学校・中央農業大学校

■他の専門学校…14人

・高崎福祉医療カレッジ(1)・東京アナウンス学院(1)・埼玉医療福祉専門学校(1)・フェリカ建築デザイン専門学校(2)・群馬パース大学福祉専門学校(1)・前橋医療福祉専門学校(3)・東日本デザイン&コンピュータ専門学校(2)・東日本栄養医薬専門学校(1)・日本ホテルスクール専門学校(1)・グルノーブル美容専門学校(1)

■その他…2人

・国立音楽院・まっすぐの唄(就労移行支援事務局)

■就職…3人

・A-team芸能事務所・まるか食品・相崎総業株式会社

の絵を描きました。

門松作りはインターアクトクラブ活動の一環として、生徒有志を中心にグループ校などに飾る門松(一対一組)を制作しています。その中の一対は、毎年特養老人ホーム「春日の里」を訪れ、現地で教員・生徒がその場で竹を

切り、縛り、調整して作り上げ、施設の玄関に設置、毎年好評をいただいています。

風や門松も、その日本の伝統に則った由来や意味などを学べる素材であるとともに、地域とのつながりにも結びついています。

学校法人 有坂中央学園 高等学校卒業と専門知識・技能の取得

CHS 中央高等専修学校

桐生:〒376-0011 群馬県桐生市相生町5-59-28 TEL.0277-53-8511(代) FAX.0277-53-8532

クラーク記念国際高等学校連携校**桐生校**<http://chs-clark.jp>**CHUO**
中央カレッジグループ

第12回卒業式

27人が巣立ち

中央高等専修学校桐生校（クラーク記念国際高校連携校）の第12回卒業式が3月8日、桐生グランドホテルで行われ、総合コースと農業グリーンコース、ベーシックコースの計27人が、母校を巣立ちました。

新型コロナウイルスに対処し、万全の態勢で実施された卒業式では、まず検定合格や成績優秀者、3年間皆勤などの功績が表彰されました。次いで、須川清学校長より生徒一人一人に卒業証書が手渡されました。生徒たちは、呼名を受けて「はい」と返事、堂々とした姿で式に臨んでいました。

その後、式辞では須川学校長が、生

徒の成長を花の開花に例え、生徒の成長が何よりの楽しみであったこと、常に訴えてきた「自立と貢献」「背中に挨拶」「自信と誇り」の三本柱を今後とも忘れることなく成長を遂げてほしいと結びました。

来賓祝辞では群馬県専修学校各種学校連合会の中島利郎顧問(本学園代表)から、自分がさまざまな人たちに「してもらえる幸せ」を自覚し、してもらった結果何かが「出来るようになった幸せ」を忘れることなく、今後は、周りの人たちに「してやれる幸せ」を実践し、大いに飛躍してほしいと卒業生へ門出の言葉が贈られました。



須川学校長から卒業証書が手渡された

在校生代表の送辞では、2年生の矢野樹さんが、お世話になった先輩に対して、さまざまな行事での思い出をもとに感謝の言葉を送りました。

卒業生を代表して牛久響太さんと堀鈴奈さんが答辞を述べました。牛久さんは、高校に入学してから勉強についていけるか、友達と仲良く過ごせるかなど不安があったが、友達が仲良く接してくれ、かけがえのない仲間たちと出会えて充実した高校生活を送ることができたことを語り、堀さんは転校というかたちで入学して不安が多くあったが、友達や先生のサポートのおかげで頑張ることができ、すべてが良い思い出であること、学校事務員になるという夢の実現のために頑張っていくことを誓いました。

生徒・保護者が協力「収穫祭」を開催

第12回収穫祭が11月9日、本校で開かれ、生徒と保護者が協力し、調理や販売を行い、地域の人たちや卒業生、来賓ら来場者をもてなしました。

今回は1年生がさつまいもカレー、2年生がお好み焼き、3年生が塩焼きそば、ベーシックコースがスイートポテト、保護者が豚汁、おにぎりを作りました。使用する食材は、農業実習でお世話になっている小久保農園の協力のもと、実際に生徒たちが収穫したさつまいもや小松菜などを使用しました。調理だけでなく野菜販売、本校の行事を紹介する展示コーナーなども設置、多彩な内容の収穫祭になりました。



にぎわった収穫祭

生徒たちは、開催にあたり、看板や展示資料、しおり、チケット、ピラも自分たちで作成するなど中心となって行動したほか、地域の人たちとも積極的に交流を図っていました。

収穫祭実行委員長の3年生、斎藤裕武さんは「3年生で最後の収穫祭だったが、盛り上がりのある収穫祭になってよかった」と振り返っていました。

卒業生インタビュー

卒業生を代表して、堀鈴奈さんに学校生活の思い出や今後の抱負などを聞きました。

学校事務員になりたい

堀 鈴奈さん

(群馬法科ビジネス専門学校へ進学)

▽学校生活での思い出は。

一番強く記憶に残っているのは修学旅行です。初めて沖縄に行きましたが、とても海がきれいでした。2日目に行った美ら海水族館ではジンベエザメの大きさに驚きました。初日に泊まったホテルが広くてきれいで快適でした。

次の思い出は、前橋校との合同体育祭です。特に3年生の合同体育祭のダンスと代表リレーです。ダンスは全員で踊っている様が大迫力で、早いテンポで難しかったですが、みんな楽しそうに踊っている雰囲気が良かったです。リレーは最終の花形種目ということもあり、出場者も本気で、応援もすごくて力が入りました。正直走るのは苦手でしたが、応援を力に変えて2位になることができて良かったです。

日常の何気ない友達との会話も楽しかったです。好きなジャニーズの話をよくしました。

▽頑張ったことは何ですか。

一番頑張ったことは勉強です。特に簿記の授業では、集中して取り組むことはもちろんですけど、家でも復習をしていました。おかげでテス



学校事務員を目指したいと語る堀さん

トでは良い点を取ることができました。

検定取得も頑張りました。一番頑張ったのは電卓検定です。毎日コツコツ練習を重ね、2級を取得するまでにいきました。やればできると自信になりました。

▽今後の夢を教えてください。

4月から群馬法科ビジネス専門学校に進み、学校事務員になるための勉強をします。中学の学校事務員さんが生徒や先生のサポートをしている姿を見て、私もこのようにいろいろな人のサポートをできる人になりたいと思い、学校事務員になろうと決めました。専門学校でも一生懸命勉強して、学校事務員になってクラーク高校に戻れたらいいなとも考えています。

▽後輩にメッセージを。

学校生活では楽しいことだけでなく大変なこともあると思いますが、優しい先生たちや友達と協力しながら、くじけることなくさまざまなことにチャレンジしてほしいと思います。

学校法人 中央総合学園 動物看護師統一認定機構コアカリキュラム導入校

CAN 中央動物看護専門学校

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1丁目43-27 TEL. 027-253-7211 FAX. 027-289-4005 フリーダイヤル. 0120-15-1281

www.chuo.ac.jp

CHUO
中央カレッジグループ

動物看護師統一認定試験で 全員合格

業界就職内定100%を達成

中央動物看護専門学校の学生が受験した動物看護師統一認定試験(令和2年3月1日実施)で全員が合格しました。また卒業生の就職状況も100%内定を達成、すべて動物業界でした。いずれも、学生の日々の努力が実ったものです。

今年の動物看護師統一認定試験は、日本獣医生命科学大学で行われ、本校の国際動物看護学科2年生が受験しました。学生は家庭学習期間中も登校し試験勉強を熱心に行っており、今回その努力が実るかたちとなりました。

2019年6月には愛玩動物看護師(国家資格動物看護師の呼び名)法が成立し、同法の特例により、現段階で認定動物看護師資格を保有していると、講習会受講によって愛玩動物看護師試験

の受験資格を得ることができるとされています。卒業生には、社会に出た後も現場経験を積み、愛玩動物看護師試験合格を目指してもらいたいと思います。

6年連続で全員内定

卒業生の就職は、6年連続100%の内定を達成しました。特に本年度は全員が動物業界への内定となりました。ペットがパートナーや子ども同様の存



動物看護師統一認定試験合格と就職内定を勝ち取った卒業生

在である現代だからこそ、本校で培った『動物福祉の考え』を幅広い動物業

界で発揮し、活躍することを期待しています。

『動物飼育学科』設立へ 動物園や牧場に人材提供

群馬サファリパークと 教育連携を契機に計画

本校では、2019年末の群馬サファリパークとの教育連携を受け、2021年度には、従来の動物看護学科(2年制)に加え群馬県で初となる「動物飼育学科」を設立し、動物園やサファリパーク、牧場などで働く飼育員や小動物を管理販売するペットショップスタッフなど、より多くの動物関連施設で働く人材を育成することとなりました。

2年制の「動物飼育学科」では飼育管理に重きをおき、動物園動物管理学をはじめとした飼育に関する知識だけでなく、群馬サファリパーク内での実習を定期的実施。現場で働く飼育員さんを講師に実習指導を受けられるほか、学内にも講師として招き座学の授業をしてもらう予定です。

その内容は、「繁殖」「飼料」「輸送」「生態」「展示」「教育」「環境エンリッチメント」など動物種による違いやその特徴、動物園の役割など、動物園ならではの科目も含まれます。

小動物から大動物まで、その生態や行動・管理方法などを学習し、豊富な実習でより理解を深めることで、さまざまな動物関連施設で働く

群馬サファリでは、
学生の飼育実習も計画されている

スタッフを目指すことができるようになります。

新学科は、さまざまな資格の取得も特徴の一つ。全国動物専門学校協会の動物看護師検定やサロントリマー検定などの資格のほか、「動物飼育管理士」「生物分類技能検定」「動物介護士」「乗馬ライセンス」「潜水士(国家資格)」「スクーバダイビング」などの資格を取得することが可能になります。これにより、就職先の幅を広げることができます。

動物好きならば、一度は夢に描いたことのある、「動物園の飼育員」が、身近に感じられるはずです。新学科に期待してください。

動物関連施設の仕事学ぶ

1年生インターンシップ

1年生のインターンシップが、3月2日からスタート。2週間で2カ所の動物関連施設で学びを深めました。

このインターンシップは、動物看護師統一認定試験を受験するための必修科目の1つです。2年間で90時間の実習が望ましいとされているため、本校では、早期に実施しています。

1年間の学習が現場でどのように生かしていけるのか、学生たち自身が課題を見つけ改善し、自信をもって就職活動ができるようにするためです。

本校では既に、入学して間もない昨年5月に、3日間の職場体験実習を行っており、その経験を踏まえてのインターンシップです。その結果、「緊張



熱心にメモを取る学生

はしているが、このインターンシップが楽しみ」「早く行きたい」などという声も学生からあり、前向きな気持ちで挑むことができました。

実習を終えた学生からは、「血液検査の手伝いや診療時の見学、初日にメモ帳が終わりそうになるくらい、たくさんのことを教えてもらった」など、充実したようすが語られています。実習先からは、「夜遅い手術でも見学を希望し熱心」といった評価もいただくこともできました。

ファミリー動物「はな」 本校卒業生が里親に

本校のファミリー動物(学校飼育動物)のキャバリア・キング・チャールズ・スパニエルの「はな」が2月14日、里親のもとへ譲渡されました。譲渡先は、2018年度本校卒業生の佐藤美那さんです=写真。

本校では、動物を2年間の限定で、学生が行う飼育管理や授業での実習に協力してもらい、その後、里親を希望する学生や、卒業生に譲渡されます。動物たちは、一生を学校で飼育されるのではなく、一つの家庭で暮らしていくことが最大の幸せだという考えから、開校以来15年間、里親制度を続けています。

新しい家族となった佐藤さんは、在



学中の時や卒業してからも、積極的に「はな」を自宅へ連れて帰り、社会化やトレーニング、たくさんの愛情を注いでくれました。里親が決まってからは、「家族の話題は、『はな』のことばかりだった。一緒に過ごせる日が来るとは信じられない」と、語ってくれました。

CHUO
Global Village

英語村

CHUO Global Village

〒371-0125 群馬県前橋市嶺町1409-2 TEL.027-289-3125 FAX.027-289-9251

www.cgv.jp

CHUO
中央カレッジグループ

『令和に必要な英語力とは』

「フォニックス」指導の
松香洋子名誉会長が講演

「フォニックス」指導のパイオニアで、日本に同メソッドを定着させた第一人者の松香洋子先生を招いた講演会「令和に必要な英語力とは」が、2019年10月26日、中央グローバルビレッジ(CGV、英語村)で行われました。

「フォニックス」は、英語のつづり字と発音との間の規則性を明示し、正しい読み方の学習を促す指導方法です。

今回の講演会は、私たちが生きるグローバル化社会で活躍し、地球市民として諸活動を楽しむには、どのような英語力を身に着けるとよいのか。今後の英語教育はどのような方向に進んだらよいのかという課題について、参加した群馬県内外の英語教師、英語塾経営者、保護者やその子弟とともに一緒に考えるものでした。

に考えるものでした。

松香先生はフォニックスの手法の一端を実際に紹介。ビジュアルな映像を使いながら分かりやすく話を進められました。一方的な講演ではなく、聴講者が近くにいる人とペアを組み、体を動かしながら、英語の世界に浸る喜びを知る参加型のプログラムでした。読み、書き、話す、聴くの4技能のうち、今回は特に「書く」ことの重要性を説明。最近、刊行されたテキストのプリント教材を用いて、参加者は自分の思いを英語で書く作業を行い、それをプレゼンテーションに結びつけました。

後半では、先の4技能にプレゼンテーション能力を加えた5技能の必要性

を提唱。スキルに加えて、入念な準備を経ずとも求められた時にその場である程度まとまった意見を表現できる「即興性」を、これからの時代に必要の要件としてあげていました。

休憩をはさんで、伊勢崎市内の英語塾Amy's English(根岸衣美子代表)の生徒による発表があり、スケルトンダンスが披露されました。また、英語で書かれた情報を収集し、それを相手に伝える作業の中で、教師が全面的に介入するのではなく、生徒同士が「気づき」を通して、正しい情報の伝達を協力しながら成し遂げるという事例も発表されました。まさに、新時代に求められるアクティブ・ラーニングのありべき姿の一端が示されました。

最後に、CGVの環境を最大限に活用したアクティビティが行われまし



▲人気集めた講演会
◀CGVでイミグレ
ーションを体験する参加者

た。一つは状況別の英語会話を、ボランティア参加者とCGVインストラクターとの間で展開。その後、多目的ルームに場所を移し、英語による科学実験が、参加保護者の子弟の協力で行われ、CGVが推奨するCLIL(内容言語統合学習)の具体例として紹介しました。

CGVでは、今回のようなワークショップを今後も開催していきたいと思っています。

函嶺白百合学園小学校
4、5年生が体験学習

神奈川県にある函嶺白百合学園の4、5年生45人が10月10、11日にかけ、CGVで体験学習に挑みました＝写真。一昨年に次いで2度目の来村とあって、生徒たちのレベルと学校側のリクエストに応えるかたちでプログラムを作成することができました。

学年別に2プログラムが同時進行する方式で展開された体験学習では、状況別の英会話とアクティビティをバランスよく組み合わせることができました。特に人気があったのはサイエンスとトレジャーハントでした。

ミュージックの時間にはミュージカル『ライオン・キング』で使われた歌



にチャレンジ。難しい曲でしたが見事に歌いこなしていました。日本文化を紹介する時間では、グループ単位で日本の空手、けん玉、料理、富士山などについて英語で説明するプレゼンテーションが行われました。

函嶺白百合学園は私立の小学校で、1年次より英語を学んでいます。インプットがしっかりできており、CGVでの体験学習も充実したものとなりました。

県立女子大「柴崎杯」コンテスト
マルトリアーティ講師がジャッジ

群馬県立女子大主催の「柴崎杯」英語スピーチコンテストが11月16日、同大で行われ、CGVのアレサンドロ・マルトリアーティ講師が審査員をつとめました。審査員は、スピーチの構成、プレゼンターの発音、発表態度、さらには質問に対する返答などさまざまな角度から総合的に評価する役割が期待されます。

コンテストには、県内の2公立大



表彰式のようす(前列右から2人目がアレサンドロ・マルトリアーティ講師)

学と都内の国立・私立大学のESSを代表するメンバー10人が参加。優勝したのは県立大学の学生。準優勝は東京大学、3位には早稲田大学の代表が入りました。当日は、ゲスト・スピーカーとして地元のフェリーチェ玉村国際小学校6年生も参加、成果を発表しました。

Mayor's Message

About Books Makoto Shimotao

I like reading books. Since my childhood, I've devoted a great deal of time to reading books, sometimes out of necessity, but mostly for pleasure.

Looking at the books I stored in my bookshelves at home, I find my collection to be grouped into two genres. One is mainly related to English literature, the other, British dogs. In my university days, I majored in English literature and wrote my MA thesis on Chaucer, father of English poetry. Accordingly I collected numerous books on medieval literature for a couple of decades. Over sometime, my concern started shifting from literature to dogs after I joined Takasaki Pet World College. Since then I have been obsessed with another interest: a historical study of how the British have bred a

wide variety of dogs in response to the needs of people from all walks of life.

In 2017 I moved from CAN to CGV. From around the second year at the village, I've found myself interested in a new genre that is slightly different from classical literature. My current obsession is reading fiction books recently published in America. One of my favorite authors is Nicholas Sparks. I like his novels simply because I am thrilled with the themes he deals with in his stories. Lately I've come to realize that reading his novels is giving me the golden opportunity to get familiar with the best colloquial expressions in American English. In this connection, I am happy to have Erin with us, because I can ask her anything about southern American culture, which I believe is



ニコラス・スパークスの小説を読む村長

essential to fully appreciate Spark's novels that are mostly set in North Carolina.

.....

村長が最近、関心を示しつつあるアメリカの大衆小説。それらを読むうえで、エリンがいると助かると村長が言うのは、なぜでしょうか。



Super Kids English Studio

中央外語学院

〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町17番地36 中央総研ビル1F TEL.027-256-7200 FAX.027-256-7201

www.chuo-gaigo.com

CHUO
中央カレッジグループ

学童保育施設で 英会話教室スタート

独自プログラムで
楽しく授業



学童保育施設で始まった英会話教室

中央外語学院は3月から、埼玉県内の8つの学童保育施設で英会話教室をスタートしました。小学校での英語授業の必修化、さらに、グローバル化社会などを背景に、豊富な経験を持つ外国人講師による授業が人気を集めています。

授業は3つのレベルに分け、同学院のオリジナル学童英語プログラムを使い、参加者全員が楽しめる内容です。最終的には英検ジュニアにチャレンジすることを目標にしています。

今後は、英語の会話力向上を目指す「EEプログラム」の授業も積極的に提案していく計画です。

「EEプログラム」は、外国人講師の正課授業や施設の先生による毎日の英語の反復練習（正課授業の復習）をサポートします。これにより英語に触れる機会が増え、英語を身近に感じられるようになり、子どもの認知能力も高まり言語への理解が深くなります。英語を生活の一部にして子どもたちも楽しく学ぶことができます。

資格の学校

TAC 群馬校

お申し込みお問い合わせは資格の学校TAC

〒371-0805 群馬県前橋市南町3-14-1 TEL 027-226-1823 FAX 027-243-5300

2019年度
試験合格報告

税理士5科目合格 3年連続で輩出

2019年度の試験結果が出そろい、多くの受講生から喜びの報告が届いています。税理士試験では、3年連続で群馬校から2人の5科目合格者を輩出、科目合格者も簿記論、財務諸表論、相続税、所得税、消費税と合格者が出ました。また、行政書士試験では11.5%の合格率で合格者を輩出、宅建士でも見事合格を手に入れました。

2019年度合格者実績

【科目合格（数字は人数）】

○税理士 2人

簿記論2、財務諸表論2、相続税法1
所得税法1、消費税法1、

○司法書士 1人

○行政書士 2人

○宅建士 2人

○公務員試験（数字は人数）

国家一般職3、労働基準監督官1

東京都庁1、東京特別区I類2

群馬県庁（行政）2、同（設備）1

さらに、難関な司法書士試験でも3.6%という合格率の中、7年目で合格をされた受講生もありました。

公務員試験では国家公務員、労働基準監督官、東京都庁、東京特別区、群馬県庁、前橋市役所、太田市役所、渋川市役所等と多くの方が県内外で最終合格を勝ち取りました。

同（保健師）1、同（経験者）1
神奈川県庁1、富山県庁1
山形県庁1
前橋市2、太田市1、伊勢崎市1
渋川市2
前橋市社会福祉協議会1
群馬県警1、兵庫県警1

合格者コメント

T・Nさん（2019年度 太田市合格）
〈これから受験する人へ〉

私は、大学を卒業後3年間民間企業で情報系の仕事に従事していました。

仕事上で市の取り組みとして企業誘致の政策に力を入れていることを知り、市役所職員としてこの政策に関わりたいたと強く思い公務員を目指そうと決心しました。受験科目が多いことや初めて学ぶ科目も多く不安でしたが、自分のペースや自分のやり方で行うことが大切だと気づき、自分を信じて学習しました。自分で目標を決め、楽しみながら受験期間を過ごしました。勉強したことは全て自分の財産になり、今よりも一回りも二回りも成長した自分になれると思いながら学習に取り組みました。皆さんも適度に息抜きをしながら、根を詰め過ぎずに、将来の働いている姿を想像しながら楽しんで頑張ってください。

T・Tさん（2019年度 群馬県庁〈事務〉合格）
〈これから受験する人へ〉

公務員試験は本当に長い戦いです。早い時期から学習を開始し、結果が出るのが夏です。友人がすでに民間で内定が出たという話を聞き、心が折れそうになりました。でも、努力していれば必ず結果はついてきます。筆記試験、面接対策など全力で取り組んでください。TACを信じ、最後まであきらめずにやり抜けば良い結果を手に行けるとおもいます。不安は大きいと思いますが、TACを最大限に活用して頑張ってください。

講師紹介

「EEプログラム」を考案
Gustavo Araya Peraza
（コスタリカ出身）

英語教師コンテストで優勝も

Q1 これまでの生い立ちを教えてください。

私は、コスタリカの首都であるサンホセから約50km離れたプリスカルという田舎で生まれ育ちました。20歳のときに働きながら高校を卒業しました。卒業後は消防士や、アメリカの工場で働いていました。その後、小学校の先生になりました。教師をしているときに、英語に興味が出て、22歳で英語を学び始め大学に進学しました。

その後、英語教師になることができました。英語教師コンテストというものがあり、そこで私は優勝し、アメリカの大学へ留学できるスカラシップを勝ち取りました。アメリカ留学後、再度、海外留学のスカラシップを取りたいと思っていたところ、日本へのスカラシップを見つけ



ました。留学先の日本の大学として、候補はいくつかありましたが群馬大学を選びました。日本の地図を見た

ときに真ん中にあった群馬大学を選んだのです。群馬大学では、英語を教えるための資格のTESOLを学びました。そして縁あって中央外語学院へ就職しました。

目的を明確に、向上心が大切

Q2 言語を学ぶのにおすすめの方法は。

何のためにこの言語を学ぶのかを明確にすることが大切です。目的を持っていれば、やる気が出てきます。また、言語は自分から進んで学んでいかなければなりません。待っていても一向に上達はしません。自分から進んで話をしたり、聞いたり、読んだりしなければならぬのです。おすすめの教材は音楽や映画などです。飽きずに勉強ができます。もちろん毎日、勉強を欠かさないことも大切です。

資格・検定紹介

「賃貸不動産経営管理士」

●賃貸不動産経営管理士試験概要

難易度：☆☆☆

試験日：（11月）の年1回

（マークシート方式による選択問題）

高度な専門的知識と倫理観を持って業務にあたる賃貸不動産管理に関するプロフェッショナルな人材を輩出するための試験です。

〈学習メリット〉

近年は戸建住宅に代わってマンション需要が大きく伸びています！今日の不動産業界では、賃貸住宅のニーズの増加とともに賃貸不動産管理の重要性は一層高まっており、空き家を有効活用するためにも賃貸不動産経営管理士に活躍が期待されています。

また、今話題の民泊のルールを定めている法律においても賃貸不動産経営管理士に一定の役割が付与されており、国家資格化をにらんだ動きも活発化しています。

※難易度（5段階）

（易）☆☆☆☆☆（難）

お得な講座キャンペーン情報

公務員 春割キャンペーン

対象：2021年合格目標 総合本科生 他
期間：6月30日（火）まで

内容：通学メディア受講料が最大2万円割引になります。